

編集後記

令和4年度「香川県立保健医療大学雑誌14巻」に、原著1編、報告3編、資料2編の計6編の論文を掲載する運びとなりました。投稿者をはじめ、査読者、編集委員等のみなさまのご協力に深く感謝いたします。

新型コロナウイルスとの共存生活が3年を過ぎ4年目に入ろうとしています。政府は、今年5月には季節性インフルエンザなどと同じ「5類」への移行を示しましたが、感染力や病原性が変わるわけではないので、今後の身近な感染対策については、個人や集団が流行状況やリスクに応じて主体的に選択して行うことになるようです。しかし患者を受け入れる医療現場の厳しい状況は続くのではないかと懸念されます。何事にもメリットとデメリットがあり人間社会全体が自然と調和を図りながら生活を送ることの難しさを痛感します。そして、地域の人々の健康と生活は地域ごとに対応することが期待されており、本学の地域貢献をより強化する必要性を感じる次第です。

本学では、令和2年度より、本学の教員と地域の保健医療福祉の専門職との「共同研究」に取り組んでおります。この目的は、県立大学である本学が香川県の保健医療福祉の向上に向けて、地域社会との連携を推進するものです。14巻には共同研究による論文も含まれていますが、今後はより多くの共同研究の成果を発信できればと考えております。

編集委員会 委員長 平木民子

編集委員

委員長 平木 民子
委員 植村 裕子, 徳原 康哲, 竹内 千夏, 大栗 聖由
事務局 杉 秀和, 山本 常彦

香川県立保健医療大学雑誌 第14巻

発行日 令和5年3月13日
編集発行 香川県立保健医療大学
〒761-0123 香川県高松市牟礼町原281番地1
TEL 087(870)1212 FAX 087(870)1202
印刷 ナカハタ印刷株式会社
〒769-2701 香川県東かがわ市1950番地1